

2020
12月

Sasai 札幌

発行/佐佐井株式会社
北九州市小倉南区上曽根新町 2-25
☎093-472-1335
FAX 093-472-1790
http://www.bf331.com

すかいらーく200店閉鎖へ

全体の7% 今季最終赤字150億円

すかいらーくホールディングスは2021年末までに不採算店舗を中心に全約3000店のうち、7%にあたる約200店を閉めると発表した。業績が大幅に悪化する中、コスト削減をすすめる。都市部に店舗の多い「ジョナサン」を中心に閉鎖し、宅配に力を入れている「ガスト」や唐揚げ専門店「から好」など他業態に転換する。人員削減はせず、配置転換で雇用を維持する。20年12月期通期の連結最終損益が150億円の赤字になりそうだと発表した。新型コロナウイルスによる在宅勤務の浸透などで来店客が落ち込み、宅配や持ち帰りでも補えない。売上高にあたる売り上げ収益は22%減の2930億円を見込む。

政府の緊急事態宣言中に営業時間を短縮したことなどが響いた。
-日経MJ2020.11.16-

ワタミ閉鎖計114店

居酒屋大手のワタミは、居酒屋など全店の2割にあたる114店を2021年3月末までに閉店すると発表した。当初は65店を閉店する計画だったが、新型コロナウイルスの流行が長引き、閉店対象を追加する。不採算店を整理して収益悪化を和らげるとともに、新業態への転換を急ぐ。主力の居酒屋「ミライザカ」や「鳥メロ」を中心に閉店を増やす。渡辺美樹会長は今後の見通しについて「コロナ収束後も売り上げは通常の7割程度しか戻らない」と語った。新たな需要の確保に向けた対応の一つが、異業態への転換だ。ワタミは22年3月までに「ワタミ」ブランドの居酒屋330店のうち120店程度を新ブランドの焼肉店「焼肉の和民」に切り替える方針を決めている。

-日経MJ2020.11.20-



ロイヤルHD、再編

希望退職200人募集

ロイヤルHDは、子会社のロイヤルホストが天丼てんやを運営するテンコーボレーションとシズラーなどを展開するオールアンドケーフードサービスを吸収合併すると発表した。空港内で飲食店を運営するロイヤル空港高速フードサービスは、ロイヤルコントラクトサービスを吸収合併する。ロイヤルHDは20年1月～6月期の連結最終損益で131億円の赤字を計上した。主力のファミレス「ロイヤルホスト」の売り上げの前年割れが続いているほか、国際線の旅客数の落ち込みで機内食事業が低迷している。同社はコロナ下の苦境を乗り切るため、資料交渉や役員報酬の減額に取り組んだほか、21年末までには70店程度の飲食店を閉店する計画だ。

同社は正社員200人程度の希望退職も募集する。

-日経MJ2020.10.30-



食品業界における今年の新人賞を選ぶとすれば、大豆ミートがふさわしい。大手メーカーが関連商品を続々と発売し、コンビニ大手3社もオリジナル商品を本格的に投入、イオンも新たなPBで展開し始めた。大手卸によると、大豆ミートコーナーを展開するスーパーも増えてきているという。外食ではハンバーガーチェーンがソイパティをラインアップし、ドトールコーヒーも「全粒粉サンド ダイズミート～和風トマトソース～」を大々的に展開しヒットさせた。「ココロギせんべい」が話題となった無印良品でも

今年の新人賞は大豆ミート

本格的に取扱いを開始するなど、全方位で展開がなされ、目に留まる機会が格段に高まっている。大豆ミートを中心とした食物性食品が注目されているのは、人口増加による将来的な食糧危機の解決につながる期待や、畜肉と比べて環境負荷が少ないこと、ヘルシーさなどポジティブなイメージが定着してきたことが挙げられる。また、技術の向上もあって、従来のおいしくない、大豆臭といったネガティブなイメージが薄れてきたことも大きい。健康志向の高まりも需要拡大の追い風となった。

-食品産業新聞 2020.12.3-